

様式

令和 7 年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

- 活動報告書は、HP で公表しますので、公開可能な内容としてください。
- データのサイズは、写真を含め、8M以内に収め、ワード文書にて提出してください。
- こちらの報告書フォームに沿って全て記入してください。

令和 8 年 3 月 31 日

島市大柿町大原 1692

団体所在地 江田

んこ園

団体の名称 どろ

黒川奈緒子

職・氏名 代表

1 活動報告

【4 月～6 月】(春季)

(活動内容)・簡条書きで実施した内容を羅列

- お花見さんぽ
- 筍掘り、めんまづくり
- ドクダミチンキ作り
- みつば摘み、甘夏狩り
- 日本ミツバチの分峰
- 竹林整備、マテ貝掘り
- 稲の芽出し、田んぼ泥レス田植え

【7 月～9 月】(夏季)

(活動内容)・簡条書きで実施した内容を羅列

- 海遊び ビーチクリーン●夏野菜の収穫
- 貝殻、シーグラス広い●井戸水プール
- さとうみ科学館
- シーグラスのランプ作り
- 桑の実で絵を描く食べる
- たこ墨で手形遊び
- 柿もぎ

【10 月～12 月】(秋季)

(活動内容)・簡条書きで実施した内容を羅列

- 新米パーティ
- 栗拾い
- 銀杏拾い
- 陀峯山、古鷹山登山
- 芋掘り (とこま舎農園)
- ハブ茶作り、干し柿作り
- オリーブの収穫

【1 月～3 月】(冬季)

(活動内容)・簡条書きで実施した内容を羅列

- 恵方巻き
- いのししラーメン作り
- 焼き芋、大根、白菜の収穫
- 白魚とり、ミモザ花見
- ガマの穂あそび
- 氷あそび、ナマコを捌く
- 竹林整備―冒険遊び場作り

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

（写真）甘夏もぎ



（エピソード記述）

●甘夏もぎ

今年はたくさんの実がついて豊作の甘夏の木に、こどもも大人も夢中になって収穫をしていました
気に登って、落とす係、下で拾って茎を切る係、みんなで自然に分担作業をして
甘夏狩りをしていました
どろんこ園のこども達と、生活の森から来たこども達の触れ合いもあり、たくさんの親子さんと賑やかな1日になりました

【7月～9月】

（写真）



（エピソード記述）

●日本ミツバチの養蜂

どろんこ園の竹林においてある、日本ミツバチの巣箱をみんなで見に行きました
地域の高校生が総合の授業で来ていた日でしたので、
教育に興味のある学生さん達とこども達と一緒にミツバチの様子を見ました
江田島では日本ミツバチが増えて行ってほしいと願う人たちの思いから仲間グループが立ち上がり
巣箱づくりのワークショップや、情報共有をしながら、日本ミツバチの巣箱を置く人が少しずつ増えています

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

● 銀杏の木の下で

大きな銀杏の木の下で落ち葉で遊びました
黄色の絨毯でこども達は、落ち葉に埋まったり、落ち葉を集めて撒いたり、2時間も夢中で遊んでいました

今年は気候が良く、銀杏の落ち葉のある場所
あちこちで秋の遊びを楽しむことができました
お寺のぎんなんを拾って、焚き火で焼いて食べたり、銀杏のきの下にあるお茶室で、お抹茶をいただいてお茶会をさせてもらったり

地域の高校のお祭りに銀杏を持って行ったりして、地域の高校生との交流が沢山できた一年でした

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

● ミモザ畑に散歩

春のミモザ畑にでかけてお弁当を食べました
江田島はミモザの出荷量も多く、山の斜面が一面黄色くなる所があります

農家さんの山へ遊びに行かせてもらい、走り回ったり、金柑をもいで食べたり

黄色い景色の中で、1日遊んで過ごしました
保護者のおかあさん達も見たいということで、夕方にまた親子で農園へ行きました

生で見るミモザの、目の冴えるような明るい黄色はとても可愛いくこども達の心の原風景になると良いなと思いました

地域の農家さんのミモザで卒園式を飾ることができました

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

- 衛生責任者の資格を代表者が取得、自然茶作りも始まる
- 保護者との茶話会
- 色々な研修内容のシェアをする会を開いている

- ・ 地域との関わりについて

- 柿高 Fly という、地域の高校の存続を願う市民団体が出来、高校で差し入れカフェやお弁当の販売をどろんこ園のこども達も一緒にさせてもらっている
- 地域のこども食堂へ提供する野菜を育てている、ご近所の農家さんのところへ遊びに行かせてもらって収穫をさせてもらう
- 地域のお寺で開催される認知症カフェで、お年寄りの方の昔の話をきいたり歌ったり一緒に交流をしている
- フリースクール「と独楽舎」とコラボをして、どろんこスクーレという、小中高校生の集まりを週一開催している
- いのしし猟師の方から、いのししがとれた時に連絡をもらい お肉に加工される様子を見学したり、頭をいただき野外クッキングをしているタイミングが良ければ、メるところを見せてもらう事がある
- 竹の会、竹すみ工房、など竹の利用について竹チップをいただいたり、講座を開いてもらっている 竹林整備が進み遊べるスペースが広がってきている

・ 保護者との関わりについて

- お出かけ DAY には、親子で一緒に出かけている また保護者の希望する日にはいつでも保育参加してもらっている
- 季節の果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）無農薬の野菜を買いたい人は買って帰ることができる
- 子育てオープンスペースも兼ねており、通常保育と同時に親子さんで毎日遊びに来てもらっている
- 子育てについてなんでも話せる茶話会をしている（毎月）
- 行事カレンダーについては、保護者からの要望も聞いて作成しその時の子どもの様子に合わせて変更しながら実施している

・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

U R L	Instagram naoko3589
-------	------------------------